

令和5年度 第2回 三浦市在宅医療・介護多職種連携研修

「団塊の世代」全員が75歳以上となる2025年まであと2年。近い未来です。三浦市の人口に対する65歳以上の人の割合は、令和4年1月1日現在で41.2%であり、すでに2025年問題と同じ「超高齢社会」に突入していますが、高齢者の皆さんは元気に暮らしています。

これからますます医療需要が増えてくる中、病院や診療所に通えなくなる方が住み慣れた地域で暮らしていくために訪問診療の需要は高まってきます。

そして、医療から介護に移行する場面、介護から医療を受ける場面を迎え、地域包括ケアシステムをしっかりと構築するためには、医療と介護の連携ネットワークがスムーズにつながるということが重要だと言えます。

このたびの研修は、医療生協かながわ生活協同組合深沢中央診療所より宮下明先生をお招きし、最期まで口から食べる幸せのために多職種ができることプロジェクトについて、講演していただきます。

今回のテーマは

最期まで口から食べる幸せのために 多職種ができることプロジェクト

- 日 時 令和5年10月14日(土) 19時00分～20時00分(解散)
※新型コロナウイルス感染症の状況により Web (Zoom) 開催に変更
とさせていただきますこと、予めご了承ください。
- 場 所 ホテルマホロバマインズ三浦 13階会議室
- 対 象 医師・歯科医師・薬剤師・保健師・看護師・准看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・管理栄養士・栄養士・歯科衛生士・介護支援専門員・介護福祉士・介護職・社会福祉士・精神保健福祉士・社会福祉主事・その他必要とする関係者
- 定 員 50名(先着順)
- 主 催 三浦市
主 管 一般社団法人三浦市医師会
共 催 鎌倉保健福祉事務所三崎センター
協 力 三浦市地域ケア連携会議



内 容

進 行 三浦市医師会 理事 藁谷 收 先生（三浦診療所）

テ ー マ 最後まで口から食べる幸せのために
多職種ができることプロジェクト



講 義 講 師

医療生協かながわ生活協同組合深沢中央診療所

所長 宮下 明 先生

ご略歴

1957 年逗子市生まれ

1984 年東北大医学部卒

横浜市大、藤沢市民病院で初期研修

1990 年横浜市大大学院修了

（呼吸生理学専攻）

横浜市大救命救急センター

米国留学を経て

横浜市立大学第一内科（呼吸器病学）

市民総合医療センター呼吸器内科

2006 年深沢中央診療所（鎌倉市）所長

現在に至る



質疑応答

参加申込 別紙申込書用紙に必要事項をご記入の上、FAXで下記までお申込みください。なお、電子メールにてご案内を希望される方は、お問い合わせ先電子メールに空メールを送信してください。

申込期限 **令和5年10月6日（金）**

※申込期限前でも、先着50名になり次第締め切りとさせていただきます。

問い合わせ及び申し込み先

一般社団法人 三浦市医師会事務局

TEL : 046-881-2376 FAX : 046-881-2392

E-mail : me156301@pastel.ocn.ne.jp